

やまがた社会貢献 基金を活用した助成事業の

■ 協働助成事業(テーマ希望型)

寄付者：株式会社荘内銀行

〔県内外の大学生を対象とした
海洋ごみ問題に係る啓発・交流活動〕

事業実施団体 特定非営利活動法人パートナーシップオフィス(酒田市)

事業内容

世界の海で「プラスチックごみ汚染」が深刻化しており、とくに山形県を含む日本海沿岸の海岸や離島において甚大な被害が生じています。山形県においては、行政、地区住民、NPO、大学、民間事業者などによって回収活動等に取り組んでいますが、啓発や環境教育活動の展開も重要です。



そこで平成28年3月1日及び2日に、株式会社荘内銀行様の支援と国際ボランティア学生協会の協力のもと、県内大学生を対象にした啓発・交流活動(ワークショップ)を実施し、また、平成28年度開催予定の豊かな海づくり大会の記念事業の一環として、学生応援クリーンアップ活動の実施につなげていきます。

メッセージ

寄付者からのメッセージ

株式会社荘内銀行

代表取締役頭取 國井 英夫 様

我々は、山形県の豊かな自然環境の中で暮らしており、「森・川・海」の循環の中で生かされています。荘内銀行は、地域の財産とも言うべき、この豊かな森、森が育む川、さらには川が合流して流れ込む日本海の保全と利活用を促進するために、平成25年度から3年間にわたって「やまがた社会貢献基金」を通じた、川上から川下へと繋がる活動の支援に取り組んできました。

また、第二期に突入した「荘銀かねやま絆の森」における森づくり活動や、平成13年に設定した公益信託荘内銀行ふるさと創造基金の継続的な運営に取り組む等、地域社会の活性化に向けた施策の展開に注力しています。

今後も、やまがた創生の実現に向けて、そして「地域とともに発展する銀行」であり続けるために、地域を元気にするための取組みを主体的且つ積極的に推進してまいります。

平成27年度やまがたNPO活動促進大会を開催いたしました！



本大会は、NPOの幅広い社会貢献活動に触れる機会をつくり、NPO活動への関心を高め、多くの方々が広く社会貢献活動に参加するきっかけづくりを行うことを目的として、平成27年11月13日に開催しました。

「やまがた社会貢献基金助成事業 成果報告会」を開催し、平成26年度にやまがた社会貢献基金を活用して行った事業の成果や課題の報告を行いました。

また、「2015年やまがた公益大賞 授賞式・活動発表会」では、地域課題の解決に取り組む様々な公益活動を顕彰しました。

◆やまがた公益大賞グランプリ◆

山形県立上山明新館高等学校 農業クラブ(上山市) 「桑から広がる農地復興プロジェクト」

◆やまがた公益大賞◆

特定非営利活動法人きずな(米沢市)「養護学校児童を対象とする放課後等デイサービス事業の活動」

立谷川の花さかじいさん(天童市)「芝ざくら桃源郷づくり」

特定非営利活動法人さわやかサロン(金山町)

「高齢者いきいきデイサービス・子育て広場・家事援助・新みんなの居場所づくり」

やまがたメイカーズネットワーク(天童市)

「『次代を担う子どもたちに3Dプリンターを贈ろう!』—教育用3Dプリンター導入プロジェクト—」

さらに、山形大学COC推進室よりコーディネーター(准教授)堀内 史朗先生をお招きし、「県民活動推進セミナー」を開催いたしました。NPOや大学、行政など多様な主体が協働し地域の課題解決を図った事例をご発表いただきました会場においては、寄付者様及び各NPOの「活動紹介コーナー」を設け、参加者の交流の促進を図りました。